

GX推進チーム各グループの取組について

令和6年9月3日



脱炭素電源グループ (エネルギー対策課, 電力事業課)

北海道のポテンシャルを活かした再生可能エネルギーの導入や、安全確保を大前提とした原子力の活用について、自治体等との連携・理解促進を図る。

地域産業GX支援グループ

(地域経済課, 製造・情報産業課, 食・観光産業課)

食・観光やものづくり等の所管業種に施策情報を提供。また、データセンター等の設備投資を予定している事業者の脱炭素の相談等に対応する。

水素グループ

(資源エネルギー環境課, エネルギー対策課)

道内の水素・アンモニア活用拡大に向け、製造・供給拠点等のサプライチェーンの構築支援や、多様な規模・用途での水素等の需要創出を支援する。

総括グループ

(資源エネルギー環境課)

各グループの業務の進捗把握や情報共有のため、全体会議やグループ長会議の運営等、GX推進チーム全体の業務を円滑にするための企画・調整を行う。

中小企業GX支援グループ

(産業振興課, 中小企業課, 経営支援課)

中小企業関係団体や金融機関等と連携し、中小企業・小規模事業者のカーボンニュートラルやGXの理解促進及び取組への支援を行う。

エネルギーマネジメント推進グループ

(資源エネルギー環境課)

再生可能エネルギーの効率的な活用や更なる導入を促すため、系統用蓄電池の導入やデマンドレスポンス等の取組拡大を支援する。

CCSグループ

(環境・資源循環経済課, 資源・燃料課)

CCS関連技術の研究開発等の円滑な実施に向けた環境整備のため、地域との連携及び理解促進に取り組み、多様なCCS事業モデルの確立を目指す。

